

新型
コロナ

検査・医療体制、経営守る対策の強化を

大震災10年一すべての被災者の生活再建と生業再生を

県民の命とくらしを守る新たな県政めざして 達増知事に来年度予算に関する申し入れ

12月11日、日本共産党岩手県委員会と県議団は達増拓也知事に
対し「2021年度岩手県予算に
関する申し入れ」を行いました。

申し入れは「新型コロナウイルス感
染拡大の第3波到来を直視し、『検査・
保護・追跡』の抜本的強化とくらしと
経営守る対策の強化」「東日本大震
災津波、台風19号、2016年台風
10号災害からの復興」「県民の命と
暮らしを守る新たな県政をめざして」
の三部構成です。

菅原県委員長は、新型コロナウイルス
対応で、知事や医療関係者等の献
身的な取り組みに敬意と感謝を述
べ、「県民の命とくらしを守る県政
のさらなる前進を」と述べました。

2021年度岩手県予算に関する申し入れの主な内容

- ◇県としてPCR等検査の抜本的強化に取り組むこと
- ◇安心して必要な医療が受けられる医療体制の強化を
- ◇保健所体制を抜本的に強化し、トレーサーの養成・配置に取り組むこと
- ◇「県版持続化給付金」の創設などの事業者支援、地域経済を守る対策を強化すること
- ◇少人数学級の実現と学校での安全確保を
- ◇50戸以上の災害公営住宅の集会所に支援員を配置し、コミュニティの形成確立に特別の対策を講じること
- ◇主要魚種の大不漁と原材料費の高騰に対する緊急対策を



達増知事(左から3人目)に申し入れる(右から)吉田恭子衆院1区予定候補、高田県議、菅原県委員長、斉藤県議、千田県議(12月11日)

菅原県委員長は、新型コロナウイルス対応で、知事や医療関係者等の献身的な取り組みに敬意と感謝を述べ、「県民の命とくらしを守る県政のさらなる前進を」と述べました。



本会議で議案質疑に立つ菅原県議(12月3日)

菅原県委員長は、新型コロナウイルス対応で、知事や医療関係者等の献身的な取り組みに敬意と感謝を述べ、「県民の命とくらしを守る県政のさらなる前進を」と述べました。

県民と心ひとつに
日本共産党
斉藤 信の
県政報告

2021年1月 No. 173

発行：日本共産党岩手県議団事務局

斉藤信事務所 TEL. 019(651)1241
〒020-0015 盛岡市本町通2-10-6

日本共産党控室 TEL. 019(629)6050
〒020-0023 盛岡市内丸10-1

斉藤信のホームページ

<http://www.saito-shin.sakura.ne.jp/>

12月県議 被災者の医療費免除を継続 事業者の家賃支援を再び実施(1~3月)

12月定例会県議会(11月25日
〜12月8日)では、千田美津子県
議が一般質問に立つとともに、斉
藤県議が議案に対する質疑に立
ちました。

達増知事は「コロナ対策では保健
所体制や医療体制の強化に取り組
んでいく。復興の課題では、心のケ
アやコミュニティ形成のところで
まだまだ支援が必要だし、生業の再
生にもしっかりと対応しなければな
らない」と答えました。

被災者の医療費等の免除継続
について、達増知事は市町村との
協議を踏まえて3月末までは現
行通り継続実施し、4月から12
月末までは、非課税世帯に限定し
て継続実施することを明らかに
しました。非課税世帯の割合は、

国保では42.2%、後期高齢者医
療では76%、計56.3%となっ
ています。被災者の切実な願いに
こたえる重要な成果であり、全国
に誇れる取り組みです。また10
年連続で被災地福祉灯油も実施
されることになりました。

は漁業関係団体が風評被害への懸
念から反対意見を表明しており、理
解が得られないような形で進めて
はならない」と答えました。

住みよい盛岡めざして

日本共産党

5人の市議団と力を合わせて頑張ります



庄子春治



高橋和夫



神部伸也

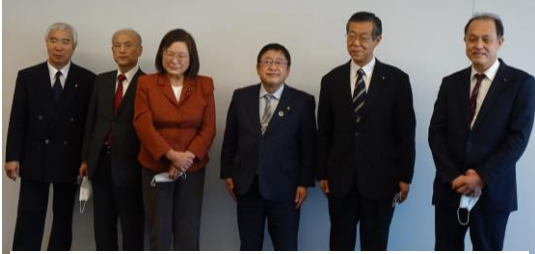


鈴木 努



三田村亜美子

復興の課題、コロナ対策について 宮古市と山田町を調査



山本宮古市長と懇談する県議団と宮古市議団

11月19日、宮古市と山田町を訪問し、震災復興と新型コロナウイルスの課題について調査しました。

宮古市の水産加工会社(株)須藤水産との懇談では、水揚げされる魚が少ない問題や人材確保の問題などが出されました。山本正徳宮古市長からは、雇用調整助成金や持続化給付金等の申請期限の延長、被災者の心のケアセンターの継続などの要望を受けました。佐藤信逸山田町長は、秋サケ資源回復と海面養殖の生産技術確立、県立山田病院の診療体制の充実、検査・医療体制の強化などを要望されました。

介護保険制度の抜本的改善を

請願・意見書を
全国で初めて採択



関根議長(右奥)に請願を提出するいわての介護を良くする会の皆さんと同席する齊藤県議(左)(12月1日)

12月8日の12月県議会最終本会議で、いわての介護を良くする会の皆さんが提出した「介護保険制度の抜本的改善と新型コロナウイルス対策の強化を求める請願」とそれに基づく意見書が賛成多数で採択されました。公明党が反対

12月8日の12月県議会最終本会議で、いわての介護を良くする会の皆さんが提出した「介護保険制度の抜本的改善と新型コロナウイルス対策の強化を求める請願」とそれに基づく意見書が賛成多数で採択されました。公明党が反対

子どもの医療費助成制度のさらなる拡充、 私学助成の拡充を求める請願も採択

12月8日の12月県議会最終本会議で、いわての介護を良くする会の皆さんが提出した「介護保険制度の抜本的改善と新型コロナウイルス対策の強化を求める請願」とそれに基づく意見書が賛成多数で採択されました。公明党が反対

となどを求めています。

また、子どもの医療費助成制度拡充を求める岩手の会が提出した「岩手県の医療費助成制度についてさらなる拡充を求める」請願も採択されました。

教員会 少人数学級の早期実現を求める 部活動におけるパワハラ根絶を

コロナ禍での少人数学級の早期実現の課題では、県内で小・中学校に30人学級が実現した場合、614学級増、810人の教員増となる



文教委員会で質疑に立つ齊藤県議(12月4日)

願と意見書も賛成多数で採択(公明党が反対)。私学助成をすすめる岩手の会が6万7千筆の署名とともに提出した「私学助成を拡充させ、教育費負担の公私間格差をなくし、子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願」も採択されました。

また、子どもの医療費助成制度拡充を求める岩手の会が提出した「岩手県の医療費助成制度についてさらなる拡充を求める」請願も採択されました。

員増となること明らかにになりました。政府が公立小学校の1学級の人数を全学年で35人以下にする方針を示したことは重要ですが、5年間かけて移行するものです。中高も含め速やかに30人学級に移行すべきです。

不來方高校バレー部員の自死事件について、第三者委員会の提言を踏まえた「再発防止『岩手モデル』策定委員会」の設置について質疑に立ち、特に県教委と学校自身の対応の検証が重要と指摘。顧問教師等の速やかな厳正な処分を求めました。

岩手県母親大会連絡会の皆さんが県要請

11月26日、岩手県母親大会連絡会は達増拓也知事にたいし、各



菊池副知事に要請する母親大会連絡会のみなさんと同席する県議団(11月26日)

地で今年開催した母親集会にもとづく重点要請を行いました。

鈴木まき子会長は、感染抑止のためには無症状感染者を把握し、保護する積極的検査が重要。医療機関や介護・福祉施設、保育園や幼稚園、学校や学童保育で定期的なPCR検査を実施すること、希望者がPCR検査をすぐ受けられるようにしてほしいと要望しました。

また、盛岡市内の中学校における陸上部顧問による異常なパワハラにより、将来性ある生徒が退部し、大きな精神的打撃を受けた事件について、顧問教師に5ヶ月の停職処分が下されたことを踏まえて、部活動・スポーツ活動における暴言・暴力の根絶の取り組み、スポーツ・インテグリティの視点を踏まえた研修の強化、相談窓口の設置と実効性ある対応を求めました。

盛岡南高校の統合計画 撤回、見直しを求める

高校再編では、盛岡南高校の存続を求める嘆願書と12850筆の署名が提出され、佐藤教育長は「多くの方々の思いの強さを改めて感じた。嘆願書等の重みを感じながら、現在慎重に検討を進めている」と答えました。同校は不來方高校とともに地域にとつてかけがえのない高校であること、盛岡南高校だけが学級減を行った後で不來方高校と統合する形で、事実上盛岡南高校をなくす計画であることなどを指摘し、あくまでも地域住民の合意を大前提に、計画の撤回、見直しを求めました。



盛岡南高校の存続を願う会のみなさんが12580筆の署名とともに統合の白紙撤回を求める嘆願書を提出(11月13日)

齊藤信のパワフル活動日誌

- 11月
 - 12日 県議団が奥州市のJA岩手ふるさと、介護・福祉施設、ハロワーク水沢を調査
 - 13日 県立盛岡南高校の存続を願う会が「存続を求める嘆願書」を県教育長に提出
 - 15日 見前エータウン前で青空街頭演説「こいの会」法政集会
 - 16日 議連、12月議会の議案説明会
 - 17日 県政要望を聞く会
 - 24日 全県地方議員研修会
 - 25日 議連、12月県議会開会全国議長会から25年表彰(授け)
 - 26日 岩手県母親連絡会の菊池副知事への要望に同席、県立盛岡南高校・不來方高校を訪問・懇談し「わまち」コーディネーター役員と懇談
- 12月
 - 30日 第12回野党共闘調整会議
 - 1月3日 県議会本会議一般質問
 - 3日 千田美津子県議が一般質問、齊藤信県議が議案に対する質疑を行う
 - 4日 文教常任委員会
 - 6日 石山健一閉市議の葬儀、城東地区9条の会
 - 8日 県議会最終本会議
 - 11日 達増知事に「2021年度岩手県予算に関する申し入れ」を行う
 - 15日 文教委員会県内調査県立水沢工業高校、国立天文台VLT水沢観測所
 - 16日 県立盛岡南高等学校災害公営住宅の県土整備委員会調査に同行
 - 19日 東北ブロック一斉街頭宣伝盛岡駅前
 - 20日 2020年岩手県新懇談会
 - 21日 県議会災害対策連絡本部会議で質疑
 - 22日 第13回野党共闘調整会議

無料法律相談
～弁護士が相談に応じます～
1月13日(水) 午後6時～
2月10日(水) 午後6時～
予約電話番号: 651-5881

無料生活相談
毎週土曜日 10時～12時
場所: 齊藤信事務所